

平成29年度 事業計画書

衣料管理士(TA)関係

◆衣料管理士(TA)資格の認定

衣料管理士資格は、協会認定大学で協会認定・登録カリキュラムを履修して卒業した学生に与えられる。

■日程

平成29年11月初旬	TA認定証交付申請要領の送付
平成30年2月上旬	TA認定証交付申請書の提出締切
平成30年3月31日	TA認定証交付日

◆高校生へのTA広報

◇DVD「ファッションビジネスと衣料管理士」、TAポスター、TAパンフレットによる高校生へのTA広報

- 全国約1300校の高等学校の進路指導室へ送付する。
- 会員大学のオープンキャンパスなどで活用する。

◇織研新聞社との連携

- 若者向けフリーペーパー「プチh」にTA広告掲載

◇旺文社との連携

- 大学進学応援サイト「パスナビ」を通じたTA広報
- 蛍雪時代6月号臨時増刊「進路決定資格・検定・職業ガイド」にTA広告ほか

◇高校の関係組織との連携

- 全国高等学校長協会家庭部会（校長の組織）
 - ・『家庭部会報』にTA広告掲載
 - ・会員名簿にTA広告掲載
 - ・関係の会合でTAポスター・パンフレット配布
- 全国高等学校家庭クラブ連盟（高校生・家庭科教員の組織）
 - ・高校生や教員が購読する『Future Homemakers of Japan』にTA広告掲載
 - ・家庭クラブ研究発表大会の資料にTA広告掲載

◇高校対策検討プロジェクト（仮称）の発足

- 必要に応じて高校対策検討プロジェクトを発足する。

◆業界へのTA広報

- 業界向けTAパンフレットを製作し関係業界へ広報

◆大学新入生へのTA広報

◇大学正会員の新入生に対するTA制度の広報

■『新入生のための衣料管理士ハンドブック』を製作し会員大学へ配布

◆TA養成科目のテキスト出版

- 『アパレル設計・生産実習』テキストの編集・出版
- 『被服整理学』テキストの改訂
- 『消費科学－衣生活のための』テキストの改訂
- 『消費生活論』テキストの改訂
- 既存テキストの改訂版の出版

◆大学正会員とファッション産業界との産学交流事業

[繊維ファッション産学協議会関係]

◇第24回繊維ファッション産学交流会議の実施

開催日：平成30年2月9日(予定)

◆教員のための研修事業

◇アパレル設計・生産実習セミナーの開催

◇TA養成教員のブラッシュ・アップ講座の企画・開催

訪問地：部会で実施計画案を検討

時 期：平成30年3月(予定)

◆調査事業

＝衣料の使用実態調査＝

◇平成28年度実施分データの解析と報告書の刊行

調査対象者：学生本人・その父母 28校 父：321人 母：321人 学生：322人

依 頼 日：平成28年11月21日

回 収：平成29年2月

報告書刊行：平成30年1月

◇平成29年度調査の検討・実施

調査対象者：学生本人

依 頼 時期：平成29年秋

調査の実施：平成29年冬休み

回 収：平成30年2月

＝トピックス調査＝

◇平成28年度のトピックス調査の解析と報告書の刊行

調査テーマ：ファッションに対する価値観に関する調査

調査対象者：学生本人・その母 28校 946人

依 頼 日：平成28年11月21日

回 収：平成29年2月

報告書刊行：平成29年秋

◇平成29年度のトピックス調査の検討・実施

調査対象者：学生本人
依頼時期：平成29年秋
調査の実施：平成29年冬休み
回 収：平成30年2月

＝衣料管理士の就職状況調査＝

調査対象者：平成29年3月に卒業した衣料管理士資格取得者
依 頼：平成29年4月

◆大学正会員関係

◇年次報告書の審査

報告書提出：6月末日
審 査：7月下旬～8月上旬
結果の通知：9月

◇主務教員会議の開催

開催：12月上旬[予定]

◆『衣料管理士の集い』の活動への支援

◇会員相互の情報交換

◇自己研さん活動

◇T A交流プロジェクト（仮称）の発足

衣料管理士を目指す学生、高校生、現場で活躍する衣料管理士、衣料管理士養成大学が交流する場を作り、学生、高校生のT A取得のモチベーションを高めるとともに、衣料管理士の認知度を高める。

繊維製品品質管理士 (TES) 関係

◆繊維製品品質管理士(TES)資格の認定・登録

◇新規登録試験（第36回）の実施

□ 日 程

- ・要項の公示 平成29年4月1日
- ・出願の受付 平成29年5月10日～5月20日
- ・試験日 平成29年7月16日（日）
- ・合否の判定 平成29年9月上・中旬
- ・登録申請受付 平成29年9月下旬～10月上旬
- ・登録日 平成29年11月1日

□ 試験場

- ・東京試験場 文化学園大学
- ・名古屋試験場 椛山女学園大学
- ・関西試験場 京都女子大学
- ・福井試験場 福井大学
- ・倉敷試験場 倉敷ファッションセンター・倉敷市児島産業振興センター
- ・福岡試験場 福岡商工会議所

◇登録更新試験

□ 対 象

第1期・第6期・第11期・第16期・第21期・第26期・第31期TES =1, 345人
[内訳]

- ◆第1期・第6期・第11期・第16期・第21期（登録更新試験免除：577人）
- ◆第26期・第31期（登録更新試験受験：768人）

□ 日 程

- ・試験要領通知 平成29年3月中旬
- ・代替措置受付 平成29年4月1日～同15日
- ・同可否の通知 平成29年4月下旬
- ・試験提出締切 平成29年6月末日
- ・合否の判定 平成29年9月上・中旬
- ・更新申請受付 平成29年9月下旬～10月上旬
- ・登録日 平成29年11月1日

◇TES制度検討プロジェクト（仮称）の発足

TES制度の問題点の改善、TES制度の発展策を検討する。

◇苦情衣料品の収集プロジェクト（仮称）の発足

TES会支部と一緒に消費者苦情が発生した苦情衣料品を集める。収集した衣料品は『繊維製品の品質苦情ガイドー消費者苦情の原因究明・再発防止策ー』の改訂に役立てる。（J I S L 0001の表示がついた苦情情報）

◆TES制度の広報

■TESポスター・パンフレットを団体・企業・行政機関等へ送付してTES制度の広報依頼

- ・繊維関係の業界団体・検査団体
- ・繊維業界の有力企業
- ・国民生活センター、消費者センター、繊維工業試験場など行政機関
- ・教育機関（大学・専門学校他）

■繊維専門紙ほかへTES試験実施要項を掲載して広報

◆TES受験テキストの改訂

■『繊維製品の苦情処理技術ガイドー縫製・安全性・表示等に関する苦情・不適正ー』の増刷

◆TES会活動への支援

◇TES会東日本・中部・西日本・北陸、中国支部への支援

- ・TESによる行政連携（経済産業省生活製品課、消費者庁）
- ・TES相互の情報交換
- ・勉強会、研究会、見学会など自己研鑽活動
- ・活動成果の社会・業界還元

苦情事例を中心とした『品質情報データベース（仮称）』実現の方策を探る

◇『TES会通信』の発行

TES会各支部で行う行事の開催案内・結果報告を掲載。偶数月に発行。

その他の活動

◆会報の発行

- ・第176号（4月1日発行）
- ・第177号（7月1日発行）
- ・第178号（10月1日発行）
- ・第179号（1月1日発行）

◆『ミニ情報』の発行

発行：偶数月の1日

購読資格：本協会会員

内容：行政情報 [経済産業省、消費者庁、文部科学省等の情報]
抄録情報 [関係分野の最新動向・技術開発状況等の情報]
行事情報 [学会、団体等の研修会、セミナー、行事等の情報]

◆関係団体との連携

■一般社団法人繊維評価技術協会へ委員派遣

「紫外線遮蔽繊維製品及び光吸収発熱繊維製品に関する標準化委員会」

（委員として小川きぬえ個人正会員を派遣 任期：平成30年2月28日度まで）

■大学間連携（連携大学：信州大学、福井大学、京都工芸繊維大学）共同教育推進事業『繊維系大学連合による次世代繊維・ファイバー工学分野の人材育成』にステークホルダーとして参画、運営委員の派遣

（運営委員として堀井二三男委員 任期：平成32年3月31日度まで）

■日本繊維製品・クリーニング協議会へ委員派遣

（大橋正男常任委員 任期：平成30年3月まで）

■繊維の製造・加工・流通関係団体（全国・地方）、検査機関等との連携

◆協会ホームページの充実